

魅力がいっぱい！ 深谷の市立幼稚園



深谷市では、令和3年度から市内全幼稚園でさまざまな保育サービスが開始しました。
今月は、深谷の市立幼稚園の特徴とさまざまな魅力について紹介します。



子どもの主体性を生かす幼児教育

市立幼稚園では、『子どもの主体性』を重視した幼児教育を推進しています。
各園が作成する教育計画に基づき、園児が自ら進んで好きな遊びを見つけて取り組み、さまざまな体験に挑戦する機会を作っています。
また、幼稚園と家庭が連携して

園児の成長を図れるよう支援活動も充実させています。
小学校とのなめらかな接続を推進しています

小学校では、幼児期の遊びを中心とした活動から、自立した学習を中心とする活動に切り替わりま
す。
市立幼稚園では、小学校就学後を見据えて、自分自身で頑張る活動できる力を育てています。
また、小学校と連携して、行事などのさまざまな活動を行うことで、交流を促進し、小学校とのなめらかな接続を推進しています。

保護者ニーズに合ったサービス提供
働く保護者などが、自身のライフスタイルを保ちながらも、深谷の市立幼稚園を選択肢として検討できるよう、平日や長期休業中の預かり保育や、給食の実施など、保護者のニーズに合ったサービスも充実しています。
子どもが楽しくのびのびと学べて保護者にもやさしい、魅力いっぱいの市立幼稚園にぜひ入園してみませんか。

市立幼稚園の特徴について
現場の先生に聞きました！

発達に合わせて環境を設定し、その中で自由に子どもたちが選択して遊ぶ『子どもの主体性』を重視しています。

市立幼稚園では、子どもたちが自分で好きな遊びを自由に選択して、主体的に取り組んでいく『子どもの主体性』を重視した幼児教育を行っています。

3年保育になったことで、それぞれの子が持つ可能性を見つけて向き合える期間が長く持てるようになりました。また、預かり保育が充実したことで、これまで入園させたくても預けられなかった保護者が、社会参加をしながらも希望する幼児教育を選べるようになりました。『深谷の幼児教育を受けさせたい』、『市立幼稚園に通えてよかった』と保護者と子ども達に思ってもらえるよう園児一人ひとりと向き合っています。



深谷東幼稚園
福島教務主任



特徴1

3年保育を実施しています

3歳歳～5歳児の幼児教育を推進



市立幼稚園では、3歳児～5歳児を受け入れる3年保育を実施しています。
小学校就学前の3年間を通して、日々の生活の中で集団活動での友達との関わり方や、いろいろなことに挑戦する力を育みます。

特徴2

全園で給食

できたて栄養満点の給食を毎日提供



全園で毎日できたての給食が提供されます。
子どもの成長に合わせて考案された栄養満点の献立を、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、おいしく食べられる最適の状態でご提供できます。

特徴3

預かり保育が充実

保育園だけでなく幼稚園も働く保護者の選択肢に！

市立幼稚園では、平日は午後2時～6時、夏休みなどの長期休業中は、午前8時30分～午後6時の預かり保育を実施しています。

これまで、平日や長期休業中の預かり時間の都合で、市立幼稚園を選択できなかった働く保護者が、安心して仕事と子育てを両立できます。



幼稚園のスケジュール

幼稚園では生活の中で、友達とのふれあいや遊びを通じて、子どもたちがさまざまなことを発見し、学んでいきます。

▼午前8時30分 登園

▼午前9時～ 各自の活動

ままごとやブロック、お絵かき、鉄棒、縄跳びなど子どもたちが好きな遊びを行います。

▼午前10時～ 主活動

カリキュラムに沿って制作や音楽、行事に向けた活動を行います。



▼正午 給食

市立幼稚園自慢の給食。栄養満点！できたてのおいしい給食をいただきます。



▼午後1時30分～ 降園準備

▼午後2時～ 降園

▼午後2時～6時 預かり保育

市立幼稚園では、全園午後6時までの預かり保育を実施しています。また、長期休業中も午前8時30分から午後6時まで利用できます。

市立幼稚園を見に行こう！幼稚園見学説明会を開催します

参加希望者は、当日上履き持参で直接来園ください（予約不要）。詳しくは市ホームページまたは各園へお問い合わせください。



会場	日時	電話	通園できる居住区域	会場	日時	電話	通園できる居住区域
深谷東幼稚園	8月26日(金) 午前10時	501-2738	明戸・幡羅・常盤小学校区域	桜ヶ丘幼稚園	8月26日(金) 午前10時	571-2788	桜ヶ丘小学校区域
おかべ幼稚園	8月29日(月) 午前10時	585-4190	岡部・榛沢・本郷・岡部西小学校区域	上柴西幼稚園	8月30日(火) 午前10時	573-5240	上柴西・上柴東小学校区域
深谷幼稚園	8月30日(水) 午前10時	571-0948	深谷小学校区域	深谷西幼稚園	8月30日(火) 午前10時	571-2786	深谷西小学校区域
				藤沢幼稚園	8月31日(水) 午前10時	571-5600	藤沢小学校区域

※上記以外の小学校区域に居住する幼児は、希望する幼稚園に通園できます。花園幼稚園は、令和5年度から休園のため説明会は実施しません。

夏は、台風やゲリラ豪雨などにより水害が起きやすい季節です。今月号では、大切な命を守るために、日ごろからできる災害への備えについて特集します。

市内の災害リスクが丸ごとわかる！『深谷市ハザードマップ』を活用し、日ごろから備えましょう

避難計画を考え、避難先や避難のタイミングを検討しましょう

水害は、いつどこで起きるか分かりません。発生時に慌てることなく、落ち着いて行動ができるよう、あらかじめ安全な避難先（親戚や知人宅、市の避難所）や、避難のタイミングなどを話し合い、検討しておくことが重要です。

深谷市ハザードマップは、市内で想定される洪水の浸水想定や土砂災害警戒区域などが掲載されています。また、携帯電話やパソコンから確認できる『ウェブ版ハザードマップ』もあります。

ハザードマップを活用して、自宅などの浸水の危険性を確認し、避難計画を考えるなど日ごろから備えておくことが大切です。

避難のための日ごろの備え
非常持ち出し品を準備しましょう

いざという時に、慌てずに速やかに避難できるよう、家庭の状況に応じて必要なものを非常持ち出し品として日ごろから準備しておくことも重要です（詳しくは深谷市ハザードマップ38ページ参照）。

非常持ち出し品リスト（例）

- 飲料水
- 保存食
- 貴重品
- 医薬品
- 感染症対策
- 衣類
- 筆記用具
- 懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池
- 雨具
- ティッシュペーパー
- 携帯電話用充電器、モバイルバッテリー
- スリッパ
- 洗面用具、タオル
- ビニール袋
- 生理用品、簡易トイレなど



命を守るためには、積極的な情報収集！状況に合わせて避難のきっかけをつかみましょう

警戒レベル状況・避難情報等に応じた行動をとりましょう

水害から命を守るためには、河川の氾濫や土砂災害の危険性が高まる前に、安全な場所へ避難することが大切です。

そのため、積極的に情報を収集して、いつ避難すべきかを判断する



▲登録はこちら ▲市ホームページ

特集 水害から命を守る！日ごろの備えが大切です

① 災害時などの情報入手手段

防災行政無線▶放送内容はテレホンサービス（☎048-551-9000 ※通話料がかかります）でも確認できます。
市メール配信サービス（事前登録要）▶登録した携帯電話へ避難情報・避難所の開設状況・防災行政無線の内容を配信します。メールアドレス（fukaya@fukayamail.jp）に空メールを送信し、本登録まで完了してください。
市ホームページ（http://www.city.fukaya.saitama.jp/）▶災害情報などを随時更新します。

▼避難情報等に応じた取るべき行動

緊急度	警戒レベル状況	避難情報等	とるべき行動
警戒レベル1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 気象庁が発表	災害への心構えを高める
警戒レベル2	気象状況悪化	洪水注意報、大雨注意報、氾濫注意情報 気象庁等が発表	自らの避難行動を確認
警戒レベル3	災害のおそれあり	高齢者等避難 深谷市が発令 ※避難先までの移動に時間がかかる方	危険な場所から高齢者等は避難
警戒レベル4	災害のおそれ高い	避難指示 深谷市が発令	危険な場所から全員避難
警戒レベル5	災害発生または切迫	緊急安全確保 深谷市が発令	命の危険直ちに安全確保！

する必要があります。災害発生の危険性が高まると、防災行政無線や、市ホームページなどさまざまな方法で情報が発信されるので、事前に複数の情報入手手段（詳しくは深谷市ハザードマップ7ページ参照）を確認しておきましょう。

市では、5月から避難所の開設状況や混雑情報を携帯電話などで確認できる『避難所混雑情報サイト』をスタートしました。位置情報などを活用することで、避難所までのナビ機能も利用できます。災害時に安全安心に避難できるよう、ぜひ活用ください。



▲避難所混雑情報サイト

簡単！手軽に確認できる『Web版深谷市ハザードマップ』もおすすめ！

市内で想定される洪水の浸水想定などをスマートフォンやパソコンで簡単に確認できます。外出先などからも簡単に利用できる便利な『Web版深谷市ハザードマップ（下記QRコードからアクセス）』もぜひ、ご活用ください。

- ▶ 水害などの自宅の危険性をまとめて確認できる
- ▶ 水害時の滞在可否を簡単に判定できる
- ▶ 日ごろから最寄りの避難所などを簡単に確認できる



▲Web版深谷市ハザードマップ

『深谷市ハザードマップ』が新しくなりました！

市では、国や県が新たに公表した『想定し得る最大規模の降雨（およそ1,000年に一度の確率で降る大雨）により河川が氾濫した場合の想定』などを皆さんにお伝えするために、4月にハザードマップを一新し、各家庭に配布しました。市役所本庁舎や公民館などでも配布しているほか、市ホームページでもご覧いただけます。

- ▶ 自宅の被害想定を『逃げどきマップ』で確認できる
- ▶ 事前に検討した各家庭の避難計画（マイ・タイムライン）を作成して活用できる

